



推進啓発ポスター

## さあ、はじめよう!

### やりぬく心

あなたには目標がありますか。あなたにはどんな夢がありますか。自分の夢や目標を見つけていますか。

できそうもない、とてつもない大きな夢でもいい。「こうしよう」「これだけは続けよう」などと目の前の身近な目標も大切。

夢や目標は、あなたを見守り、あなたを励ましてくれる。夢や目標はあなたのがんばりを引き出してくれる。くじけそうなとき、自分の目標をふりかえてみる。達成したときの喜びをイメージしてみる。やりぬくためのエネルギーや希望がわいてくる。

希望はふくらんだり、へこんだりをくり返すもの。一つ一つ努力して、少しずつ大きくする。一つ一つ努力することがあなたを成長させる。

最後までやりとげたとき、成長したあなたと、生きていく喜びを手に入れることができるでしょう。

問い合わせ 学校教育課 (☎92-8358)



全国大会出場を目標に毎日練習に励む総社東中学校の吹奏楽部。昨日より今日が、今日より明日がうまくなるよう日々進歩を心がけている。副部長の中川瑞貴さん(3年)は「だれよりも早く準備をし、音を出しています」と話してくれました。

インタビュー Interview

## 輝いている人 たくさんの市民が楽しめる まつりにしたい



今年の総社市民まつりの実行委員長を務める

吉井 成一さん(総社二丁目)

8月4日に高梁川河川敷グラウンドで開催される総社市民まつり雪舟フェスタの実行委員長を務めるのが吉井成一さんだ。

平成18年以降毎年、まつりのスタッフとして携わってきた。今年は実行委員長という重責を担い、持ち前のパワーで運営を引っ張る。

今年のスローガンは、「まつりだヨ!全員集合」だ。「みんな楽しんでもうよ!との思いを込めた」と、熱く語る。そして、「たくさんの人が会場に足を運んでほしい」とも。

メインイベントの一つ「総おどり」には新しい企画を用意した。審査委員が「この人うまい」と選んだ踊り手にレイをかけるというもの。「笑顔で楽しく踊ってもらえたら、飛び入り参加も大歓迎」と、踊りの

輪の広がり期待する。

毎年盛り上がる「ええとこ囃しコンテスト」も一工夫し、今年はステージ上で踊りを披露することに。「創作ダンスとテンポの良さが醍醐味」とにっこり。

会場が一体となり、まつりのラストを飾るのは花火だ。今年、「夜空にきらめく!みんなの願い」と題した企画をした。市内の幼稚園児やお年寄り約1200人に、短冊に願いを書いてもらい、花火工場で花火玉に実行委員で貼り付けた。「みんなの思いが夜空に届いてほしい」と話す。

本番も間近に迫り、準備に追われる忙しい日々だが、「最後に笑って花火が見たい」との思いを胸に、気合を入れる。「最初から最後まで思い切り楽しんでください」とメッセージをくれた。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そじゃ編集室(企画課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。